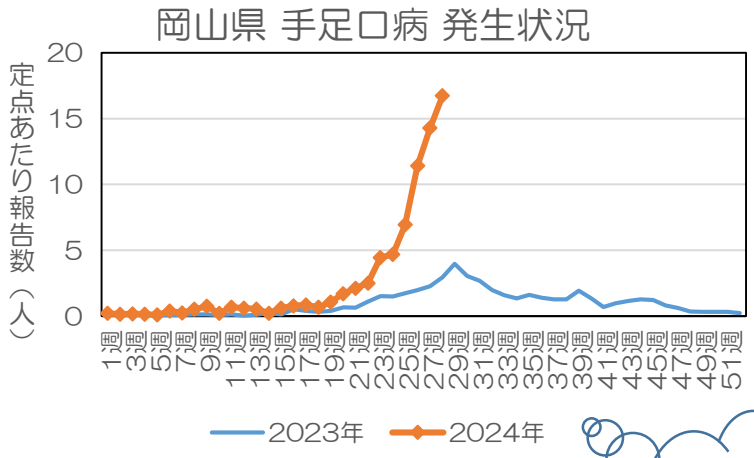
いま手足口病が流行しています!!!

岡山県では
過去10年で
最多！



保育施設や
幼稚園など
では
集団感染に
注意！

○手足口病とは・・・

・口の中や手足などに水疱性の発疹が出来るウイルスによって起きる感染症です。

・感染した人の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込んだり、鼻水や便から出たウイルスがついた手で、食べ物を口にしたりすることで人から人へ感染します。

・３～５日間の潜伏期間を経て手、足、口の中の粘膜に２～３㎜の水疱性の発疹が現れます。発熱することもありますが38 ℃以下の場合が多いです。通常１週間から１０日程で自然に治ります。

☆感染予防のポイント☆

原因となるウイルスは、アルコールが効きにくい！

・石けんと流水による手洗いでウイルスを除去しましょう。

・タオルの共用はやめましょう。

・みんながよく触れる場所やおもちゃ等の洗浄や消毒をしましょう。

・症状がなくなっても 便の中に４週間程度は ウイルスが 排出されます。

・おむつ交換の排泄物の処理をする際には、使い捨て手袋やマスクを着用し、適切に処理した後はしっかり手洗いをしましょう！

かかったときは・・

不安な場合は医療機関にご相談ください。
特別な治療法はありませんが、症状を和らげる治療が行われます。

令和６年７月作成　岡山県備前保健所